

「吉村昭の『律儀』と長崎」を 深掘りする

～お世話になった長崎の一人として～



吉村昭の執筆
した歴史作品
を中心に、長崎
の歴史や文化
を交えて語る。



長崎県長崎学アドバイザー
本馬 貞夫 氏

日 程

令和5年 11月19日 (日)

時 間

14時～(60分程度) ※開場 13時30分

定 員

120名(先着順)

吉村昭は『戦艦武蔵』の取材のために初めて長崎を訪れますが、歴史や文化に魅了され、その後も年に数回、歴史小説の資料調査などで長崎を訪れました。今回、吉村の調査拠点であった県立長崎図書館において副館長兼郷土課長を務め、吉村と親交のあった本馬氏をお招きし、吉村の律儀と吉村にとって特別な地であった長崎について、ご講演いただきます。



写真提供：三菱重工業長崎造船所（左）、長崎県立長崎図書館郷土資料センター（右）



長崎県長崎学アドバイザー 本馬 貞夫 氏

1948年、長崎県生まれ。山口大学文理学部国史専攻卒。長崎県立高等学校教諭、県立長崎図書館副館長兼郷土課長、長崎県参与を経て、現在、長崎県長崎学アドバイザーとして活躍。長崎の歴史・文化に造詣が深く、各地の大学や博物館等で長崎学に関する講義を行ってきた。長崎の伝統的な祭礼である「長崎くんち」が開催される際は解説を務めており、今年で20回目を迎えた。著書に「世界遺産キリシタンの里 長崎・天草の信仰史をたずねる（九州大学出版会）」「貿易都市長崎の研究（九州大学出版会）」など。

日程

令和5年11月19日(日)

時間

14時～(60分程度)※開場13時30分

会場

ゆいの森あらかわ ゆいの森ホール

定員

120名(先着順)



申込方法

①～③のいずれかでお申し込みください。

①ゆいの森あらかわ総合カウンター

②ホームページ【<https://www.yuinomori.city.arakawa.tokyo.jp/>】

③FAX(03-3802-4350)

※イベント名・氏名(フリガナ)・住所・電話番号を記入

